

「ターク県中学校女子学生寮建設計画」

The Project for the Construction of
Female Dormitory at Secondary School
in Tak Province



築27年の既存の女子寮



柱の老朽化や雨漏りが深刻

実施団体	コミュニティ子ども財団 Community Children Foundation (CCF)
プロジェクトサイト	ターク県ターソーンヤーン郡
供与金額	3,541,500 バーツ
分野	中等教育、少数民族
背景	- タイ北西部のターク県は、人口約53万人の8割を山岳少数民族のカレン族が占めている。同県は全国で7番目に貧困率が高く、なかでもミャンマー国境沿いの山岳地域であるターソーンヤーン郡は、一人当たりの平均月収が県内9つの郡のうちで最も低い地域(2024年時点)。 - ターソーンヤーン・ウィッタヤーコム学校は、郡内唯一のタイ教育省管轄公立中等学校で、全校生徒約1,100人のほとんどがカレン民族。同校には、家が遠方であること、未舗装や地滑りなど危険が共う通学路であること、通学手段の支払いが困難な貧困家庭であることなどの理由で、寮を利用しなければ学校に通えない子どもが多く、現在、女子寮7棟(180人)、男子寮1棟(67人)で計247人が寮生活を送っている。 - 国境地域では人身売買の危険性もあることなどから、とりわけ女子生徒の入寮希望者が多く、現在、全女子寮のうち5棟は定員の140%を超える過密状態。築27年の女子寮1棟は特に柱の腐食や雨漏りも深刻で、ベッドや寝具も老朽化している。寮の安全性への不安から、子どもの入寮を断念する保護者もあり、学校教育を受けられなくなってしまうケースも。寮を必要とするのは無国籍など社会的に脆弱な家庭の子どもであり、全ての子どもが教育を受け続けられるよう環境の整備が不可欠。
支援内容	100人収容の女子寮1棟
期待される効果	寮の安全性向上とともに、女子寮全7棟の受け入れ能力が計180人から220人に増加し、過密問題が解消することで安定的な教育の提供に寄与する。